

12月は、日本にいた時と同じく毎日アドベントカレンダーをめくってクリスマスまでのカウントダウンをしていました。また、2m越えの本物のクリスマスツリーを用意して飾り付けをしました。日本ではIKEAで買ったプラスチックのツリーを毎年出し入れしているだけだったのでとてもワクワクしました。

しかし、インフルエンザにかかってしまい、そのせいでコンサートに行けませんでした。ホストファミリーと行くのを楽しみにしていたので本当に辛かったです。また、一人でファミリーの帰宅を待っている時に体温が39.3度まで上がってしまって本当に不安でしたが、ホストファミリーが看病をしてくれたので安心できました。

16日が冬休み前学校に登校する最後の日でした。朝学校に行ったらパンケーキが用意されていて、それを食べた後タレントショーがあり、先生達からの出し物があって驚きました。

そして、人生二回目のアイスホッケーの観戦に行ってきました。今回は選手ベンチの真後ろの席だったので前回よりも選手や監督たちのやり取りを見られて前回とは違った楽しみ方ができました。

今年の寒さは例年に比べても異常らしく、今までにないくらい雪が積もりました。また過去一大きな雪だるまを作れたので雪遊びを満喫することができました。そして、イルミネーションを見に行きましたが、雪がまだ残っていて本当に綺麗でした。また、ギリギリホワイトクリスマスを迎えられました。クリスマスに、いくつかホストファミリーにプレゼントを用意しました。どれも喜んでくれて嬉しかったです。そして、私にもサンタクロースが来ていて本当にうれしかったです。その一つにはホストファミリーのお揃いのパジャマもあって、とても可愛くてお気に入りです。クリスマスの日は1日中食べていて、お腹いっぱいでしたが、どの料理も最高に美味しかったです。また、私が作ったおでんもみんなに好評でよかったです。

次の日はboxing bay といって、ブラックフライデーの次に大きなセールの日でした。ホストファミリーの文化では毎年クリスマス前に作ったジンジャーブレッドハウスをハンマーで壊すという行事が行われ、日常だったらできないことなので新鮮で楽しかったです。

冬休みに一番心に残ったことは、四泊五日雪山に行ったことです。スノーボードが久しぶりだったのでレッスンを受けてみました。今まで英語で習ったことがなかったので新しく知ったことが多くありました。また、インストラクターに英語を褒めてもらえて、帰国する頃には流暢になっちゃうねと言われました。二日目には感覚を取り戻して自分が滑りたいように滑ることができました。スノーボードだけではなく、スノーシューイングやスノーチュービングもやりました。スノーシューイングはスノーシューを履いて雪の中を歩くスポーツなのですが、どこを見ても景色がとても綺麗でした。スノーチュービングとは浮き輪のような物に乗って坂を下るアクティビティで、ホストファミリーとみんなで手を繋いで滑ったことは本当に良い思い出になりました。

2022年、本当に楽しい一年でした！！支えてくれたみんなに感謝！！